

ディスプレイの眼

ディスプレイ憲章

ディスプレイは
主題を空間に演出する伝達技術である
われわれは
企業間の相互理解に立ち
業界全体の繁栄をはかると共に
創造に徹し
技術を磨き
ディスプレイを通じて
社会に貢献する

CONTENTS

ディスプレイの眼 展示会の活況が滞ったら…	・ ・ 1
2017 東デ協新春セミナー	・ ・ 2
第 41 回 親善ボーリング大会	・ ・ 4
Next HERO わが社の新人紹介	・ ・ 6
東京デザイン巡り 中央通り	・ ・ 8
ビジネス交流会	・ ・ 10
ディスプレイ塾 若手社員の やる気を引き出す指導法	・ ・ 11
組合事業のご案内	・ ・ 12
お年玉企画当選者発表	・ ・ 12
編集後記	・ ・ 13

展示会の活況が滞ったら。。。。

先日、お客様の招待を受け東京ビッグサイトでのある展示会に商品を見に行きました。

平日の午後にもかかわらずビッグサイト周辺は、人混みが絶えず設営する側からお客として行くと改めて気づくことばかりです。

展示会場では、各出展社さんの方からコンパニオンさん、お客さんとなんと大勢のひとがコミュニケーションをとっていることか!

商品を通じて改めて自分の知らない商品、企業、人々がなんとあることか!
そんな中本業に戻って周りを見まわすとここはあの会社のデザインかなとか使われている壁紙は、あそこのカatalogでみたものかな、コンパニオンさんはあの会社の人かな?と気づくことばかりです。

みなさんご存じと思いますが、2020年の東京オリンピックの際に東京ビッグサイトがオリンピックのメディアセンターとして使用され、約20ヶ月使用される予定です。

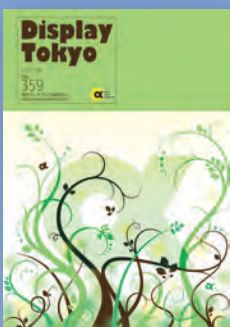
そのため、多くの展示会が縮小や中止になる恐れがでていそうです。

東京ディスプレイ協同組合の加盟企業様への影響も深刻なものが予想されます。

私も今回顧客として展示会を見に行き、改めてこの規模の仕事が滞ることが甚大な被害がでるのではないかと感じました。

早くこの問題への解決策を講じられて心配なく東京オリンピックを迎えられることを望みます。

広報副委員長 中野 肇/株東広



表紙デザイン
荒井麻歩/
株式会社東京タカラ商会

東京の地面のほとんどはアスファルトやコンクリートの建物で覆われていますが、足元に目を向けると雑草や小さな花がアスファルトの隙間に根を張り地面を割って生えています。日常で気に留めることが無かったものも、よく見ると私たちの想像を超えた力強さを持っているのかもしれないとその生命力に感心し、東京も緑で豊かになってほしいと思い、速く成長していく植物を表現しました。